



# Mikio Unno Violoncello Recital

## 海野幹雄 チェロリサイタル

10回記念 スペシャル・コンサート ~仲間たちと共に~

### ヴァイオリン

川田知子 白井 篤 瀬崎明日香 千葉純子  
猶井悠樹 直江智沙子 三又治彦

Violin: Tomoko Kawada/Atsushi Shirai/Asuka Sezaki/Junko Chiba  
Yuki Naoui/Chisako Naoe/Harubiko Mimata

### ヴィオラ

佐々木 亮 鈴木康浩

Viola: Ryo Sasaki/Yasubiro Suzuki

### チェロ

西山健一

Cello: Ken-ichi Nishiyama

### コントラバス

黒木岩寿

Contrabass: Iwabisa Kuroki

### オーボエ

古部賢一 大西幸生

Oboe: Ken-ichi Furube/Miyuki Ohnishi

### ホルン

嵯峨郁恵 松嶋千絵

Horn: Ikue Saga/Chie Matsushima



シューベルト = 海野幹雄・魔王 ~ヴァイオリンとチェロのための二重奏版~  
F.Schubert-M.Unno:Erlikönig (Duett für Geige und Violoncello)  
(ヴァイオリン:川田知子)

ハイドン:チェロ協奏曲 第1番 ハ長調 Hob.VIIb:1  
J.Haydn:Konzert für Violoncello und Orchester Nr.1 C-dur Hob.VIIb:1  
※カデンツァ:新垣 隆 (本リサイタルのために委嘱)

ハルヴォルセン:ヘンデルの主題によるパッサカリア  
~チェロとコントラバスのための二重奏版~  
J.Halvorsen:Passacaglia über ein Thema aus Händel (Duett für Violoncello und Kontrabaß)  
(コントラバス:黒木岩寿)

ヒンデミット:ヴィオラとチェロのための二重奏曲  
R.Hindemith:Duett für Bratsche und Violoncello  
(ヴィオラ:佐々木 亮)

ハイドン:チェロ協奏曲 第2番 二長調 Hob.VIIb:2  
J.Haydn:Konzert für Violoncello und Orchester Nr.2 D-dur Hob.VIIb:2

※曲目・演奏順は変更になることがあります。

2017年9月14日 日 19:00開演 (18:30開場) 東京文化会館小ホール  
Thursday September 14, 2017, 19:00 at Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall (JR「上野駅」公園口出口前)

全自由席 一般 5,000円 特別割引(※) 4,000円  
※特別割引は学生(25歳まで)、シニア(65歳以上)、障害者手帳をお持ちの方と付添1名まで。新演のみにて受付。  
前売:東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード 34830)  
楽天チケット <http://ticket.rakuten.co.jp/> 新演チケットサービス 03-3561-5012 [www.shin-en.jp](http://www.shin-en.jp)

後援:公益社団法人 日本演奏連盟 マネジメント・お問合せ: Shin-En 新演 03-3561-5012 [www.shin-en.jp](http://www.shin-en.jp)





毎年続けているリサイタルも10回目を迎えます。今回は、これまでの音楽人生においてずっと私の成長を見守り続けてくれた多くの音楽家達の助けを得て開催させていただき運びとなりました。こんなにも素晴らしい音楽仲間にも囲まれて生きている事に改めて驚かされます。これからも感謝と敬意を忘れず、音楽に真っ直ぐ向き合っていこうと思います。

多くのお客様のご来場を心よりお待ちしております。

—海野幹雄—

## 海野幹雄 Mikio Unno Cello

バロック、古典、ロマン派から現代音楽まで非常に広いレパートリーを持ち、ソロ、アンサンブル、全国の各オーケストラへ首席奏者として客演、小学校等へのアウトリーチ活動、また編曲や指揮

も行なうなど、幅広いジャンルで高い評価を得ているマルチなチェリスト。音楽一家に生まれ、14歳より母にチェロの手ほどきを受ける。桐朋女子高等学校音楽科(共学)を経て、桐朋学園ディプロマコース修了。これまでに、倉田澄子、堤剛、木越洋、ルートヴィヒ・クヴァントに師事。東京フィル、新日本フィル、東京シティフィル、神奈川フィル、仙台フィル、大阪フィル、関西フィル、日本センチュリー、山形響など、多くのオーケストラにゲスト首席奏者として参加している。毎年東京文化会館や銀座王子ホールにて開催しているソロリサイタルでは、2014年にはベートーヴェン

の残した「チェロを含む二重奏曲」全10曲を1日で演奏、また2016年にはバハ無伴奏チェロ組曲全曲演奏会など、意欲的な企画を次々と打ち出している。2009年より毎月横浜市イギリス館で開催しているサロンコンサート「Salon de violoncello」はまもなく80回を迎えようとしており、益々好評を得ている。近年では(一財)地域創造主催事業「公共ホール音楽活性化事業」登録アーティストとしても活躍の場を広げており、2015年には神奈川フィルとドヴォルザークのチェロ協奏曲を共演し成功を取めた。(公財)ソニー音楽財団が企画する「Concert for KIDS」にも度々出演しており、ピアノリリオ海(Meer)や作曲家・新垣隆とのDUOグループ「オリゴ」、室内オーケストラARCUS(アルクス)など、多くのアンサンブル団体に所属。NPO法人「ハマのJACK」理事。アルバムに「海野幹雄playsシューマン」がある。

オフィシャルホームページ: <http://mikio-unno.com/>

## Violin 川田知子 Tomoko Kawada

東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業。1991年第5回シボア国際コンクール優勝。NHK交響楽団や、モスクワフィルハーモニー交響楽団など、国内外のオーケストラにソリストとして起用され、好評を博している。また、アンサンブルなど室内楽の分野にも力を入れ、チェンバロの中野振一郎氏とのデュオも好評を博している。2003年度、第33回エクスンモービル音楽賞、洋楽部門奨励賞受賞。平成15年度国際交流基金日本文化紹介派遣事業でのトルコ、エジプトでのリサイタルを行い、2007年には、ハンガリーのブダペストでのリサイタルが絶賛された。10年目を迎えるチェンバロの中野振一郎とのデュオの他、様々な器楽奏者との共演に意欲的に取り組んでいる。マイスター・ミュージックより6枚のCDが発売されている。洗足学園音楽大学講師。



## Viola 佐々木亮 Ryo Sasaki

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学を経て、ジュリアード音楽院修了。現音室内楽コンクール第1位、東京国際室内楽コンクール(民音)第2位。アメリカでの演奏活動を経てNHK交響楽団に入団、2008年より首席奏者。アポロ弦楽四重奏団、東京クライスアンサンブル、岡山潔弦楽四重奏団メンバー。桐朋学園大学、洗足学園音楽大学、東京藝大附属高校等で後進の指導にも当たる。



## 白井篤 Atsushi Shirai

桐朋学園大学卒業。1999年NHK交響楽団に入団。2003年アフィニス文化財団海外研修員としてウィーンへ留学。現在、カルテット・リゾナンツァ、室内オーケストラ「ARCUS」メンバー、NPO法人「ハマのJACK」副理事。国立音楽大学および、附属中学・高校非常勤講師。NHK交響楽団第2ヴァイオリン・次席奏者。



## 鈴木康浩 Yasuhiro Suzuki

桐朋女子高等学校音楽科(共学)を経て桐朋学園大学卒業。卒業後ヴィオラに転向。第47回全日本学生音楽コンクール東京大会高校の部第1位、第12回宝塚ヴェガコンクール弦楽部門第1位など受賞歴多数。2001年よりドイツのキャランアカデミーで研鑽を積み、ベルリン・フィルの契約団員となる。読売日本交響楽団ヴィオラソロ首席奏者。



## Cello 西山健一 Ken-ichi Nishiyama

長野県出身。13歳よりチェロを始める。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学卒業。学内にてアカンサス音楽賞受賞。また、藝大オーケストラと共演。第4回全日本ビバホールチェロコンクール入賞。これまでに河野文昭、菊地知也、フィリップ・ミュレル、クリストフ・ヘンケルに師事。室内楽、ソロなどで多方面で活躍している。NHK交響楽団チェロ奏者。



## 瀬崎明日香 Asuka Sezaki

東京藝術大学附属高校を経て同大学を首席卒業、パリ国立高等音楽院大学院修了。日本音楽コンクール第1位、L.モーツァルト、ヴェニシアフスキ国際コンクール上位入賞、トリエステ国際室内楽コンクール最高位受賞、フォーバル・ストラディヴァリウスコンクール優勝。東京・春・音楽祭、NHK-BSプレミアム、NHK-FM名曲リサイタル等に出演。公式ホームページ<http://asukasezaki.com/>



## Contrabass 黒木岩寿 Iwahisa Kuroki

東京藝術大学卒業、同大学院修了。1987年安宅賞、1988年福島賞受賞。1990年~2004年東京藝術大学管弦楽部非常勤講師。2001年~2008年神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席奏者。2009年東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者に就任。ラ・ストラヴァガンツァトーキョー主宰。室内楽ではM.アルゲリッチ、P.メイエ、モディリアーニ・カルテット、アルデオ・カルテット、J.リン等と共演。2016年より代々木上原ムジカ・サのプロデュース、また自らの企画&台本の「文化人類学講座」は好評を博している。桐朋学園芸術短期大学、洗足学園音楽大学、昭和音楽大学講師。



## 千葉純子 Junko Chiba

桐朋学園高校、ジュリアード音楽院で学ぶ。NY国際アーティストコンクールで優勝、NYデビュー。プラハ放送響、プラハ室内管、バイヤール室内管、ドイツ・バハソリスト、ウィーン・ヴィルトゥオーゾなどと共演。CDは6枚リリース。ソロ、室内楽の他、紀尾井ホール室内管弦楽団、チェンバロ・ソリストKANAGAWAのメンバーとしても活躍。フェリス学院大学音楽学部、洗足学園音楽大学講師。



## Oboe 古部賢一 Ken-ichi Furube

大阪生まれ。東京藝術大学卒業後、ミュンヘン音楽院大学院にて学ぶ。現在新日本フィルハーモニー交響楽団首席オーボエ奏者として在籍するほか、ソリスト、室内楽奏者としても活躍。第10回出光音楽賞受賞。札幌大谷大学芸術学部音楽学科客員教授、東京音楽大学、相愛音楽大学非常勤講師。



## 猶井悠樹 Yuki Naoi

ドイツ、ボン出身。桐朋女子高等学校音楽科(共学)を経て、桐朋学園大学卒業。これまでに小澤征爾音楽塾、東京・春・音楽祭、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団などに参加。ウォールドルフ夏期音楽セミナーにてトーマス・ブランディスに師事、選抜コンサートに出演。Resona Quartetメンバー。これまでに釋伸司、奥田章子、加藤知子、堀正文の各氏に師事。NHK交響楽団第1ヴァイオリン奏者。



## 大西幸生 Miyuki Ohnishi

兵庫県出身。12歳からオーボエを始める。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。卒業時に同声会賞を受賞。東京藝術大学音楽堂モニングコンサートに出演し藝大フィルハーモニアと共演。これまでにオーボエを清水明、和久井仁、小畑善昭の各氏に師事。フリーランスのオーボエ奏者として活動している。



## 直江智沙子 Chisako Naoe

桐朋女子高等学校を経て桐朋学園大学を卒業。小澤征爾音楽塾、宮崎国際音楽祭、水戸室内管弦楽団、JT室内楽シリーズ、東京のオペラの森、サイトウ・キネン・フェスティバル松本などに参加。これまでに徳永二男氏に師事。ロームミュージックファンデーションの奨学金を得てベルリンに留学。シュテファン・ピカル氏に師事。神奈川フィルハーモニー管弦楽団第2ヴァイオリン首席奏者。



## Horn 嵯峨郁恵 Ikue Saga

東京藝術大学音楽学部卒業。これまでに須田一之、松崎裕に師事。小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトVII、オーケストラ・プロジェクトI、2010年サイトウ・キネン・フェスティバル「青少年のためのオペラ」に参加。2011年第7回大阪国際室内楽コンクール管楽部門第3位(木管五重奏アンサンブル・ミクスト)現在、フリーランスのホルン奏者として、オーケストラや吹奏楽に客演のほか、吹奏楽コンクールの審査員や、小学校などでのアウトリーチに力を入れるなど、幅広く活動している。アンサンブル・ミクスト、横浜シンフォニエッタシーズンメンバー。



## 三又治彦 Harubiko Mimata

宮城県出身。桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学卒業。これまでに勅使河原真実、辰巳明子、堀正文の各氏に師事。自らが理事長を務めるNPO法人ハマのJACKでは、未来の音楽家支援企画「金の卵」ソリスト・オーディションや、子ども達が参加できるワークショップや演奏会を季節ごとに開催している。第21弦楽四重奏団メンバー。NHK交響楽団第2ヴァイオリン奏者。



## 松嶋千絵 Chie Matsushima

東京音楽大学卒業。同大学卒業演奏会に出演。日本クラシック音楽コンクール、JHSアンサンブルコンクール等で入賞。2011年サイトウ・キネン・フェスティバル「青少年のためのオペラ」、小澤征爾音楽塾に参加。磯部保彦、守山光三、吉永雅人、五十畑勉の各氏に師事。宇都宮短期大学・同附属高校音楽科非常勤講師。

